

由木西小の 豊かな自然を活かした キャリア教育の取り組み

八王子市立由木西小学校



学校経営方針：ウェルビーイングの基盤づくり

「みんなの“好き”がある学校」

一人ひとりの興味
関心を尊重し、
心理的安全性を
確保する。



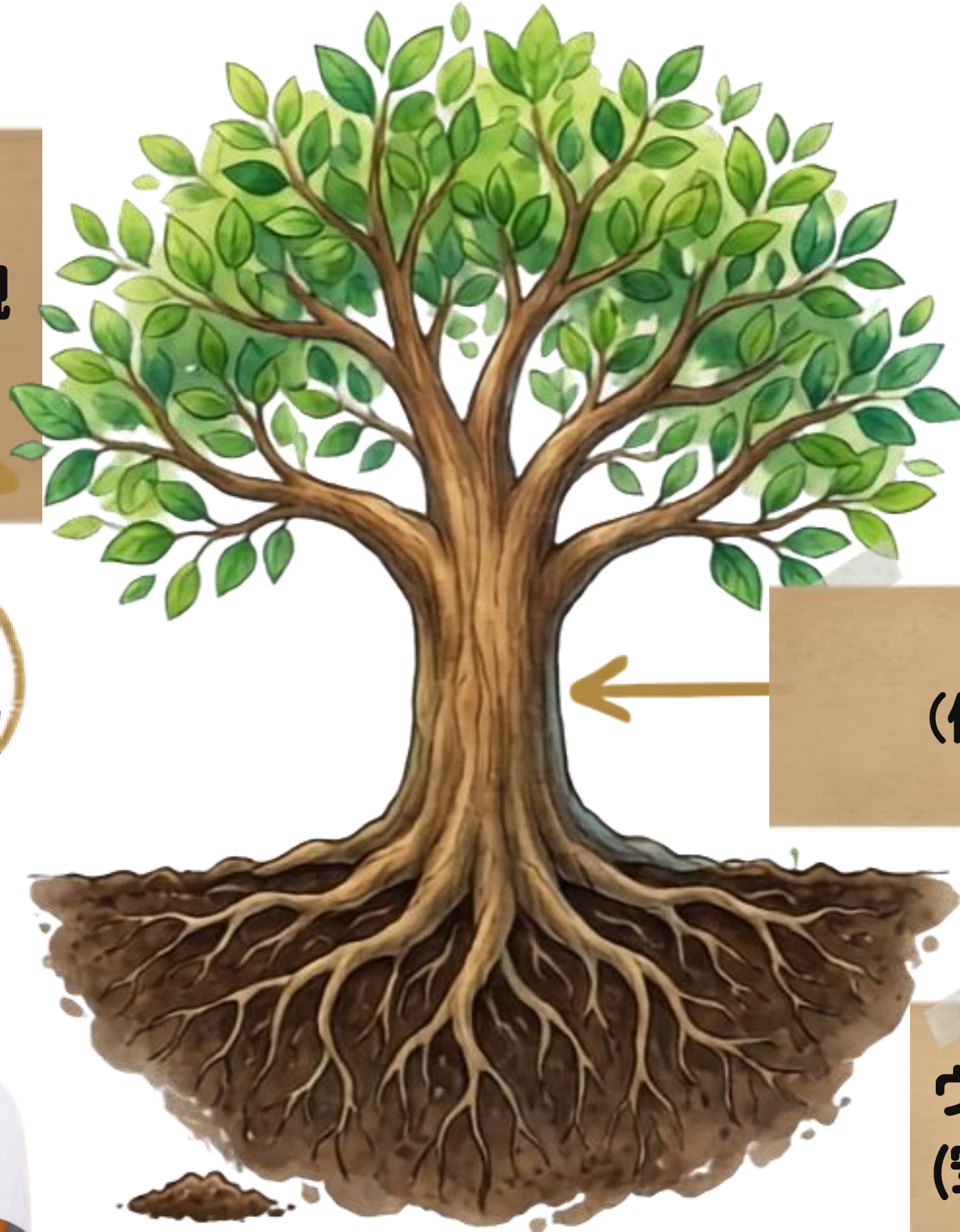
「Well-Beingの
推進」が、
未来を
生き抜く力の
豊かな土壌と
なります。

ウェルビーイングと「好き」が育つ場所

「好き」を広げる・育てる
(中・高学年：多様な価値観
に触れ、他者と協働して新
たな価値を生む)

豊かな土場がないと、
強い幹は育たないんだよ！

児童が共に学び合い、
自分と他者を大切に
する心を育てます。



学校経営方針
「みんなの“好き”が
ある学校
～好きを見つけよう、
広げよう、
育てよう～」

「好き」を見つける
(低学年：自分自身の興味・
感情に気づく)

ウェルビーイング・人権教育
(安心できる心理的安全性の土場)

なぜ、自然の中で学ぶのか？



自然の中での体験と振り返りが、
未来を拓く「生きる力」の
種になるんだ！

由木西小学校が誇る豊かな自然環境と
「由木西レンジャー」活動。
これは単なる「自然体験」や「外遊び」ではありません。



由木西レンジャーとは？

豊かな自然環境
(学校林・田畑)



たてわり班
(1～6年生の異学年交流)



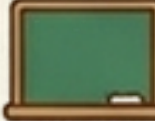
本校独自の
体験活動

由木西
レンジャー



総合的な学習の時間と関連させ、地域の豊かな自然を活用して行われるカリキュラム・マネジメントされた教育活動です。

キャリア教育と異学年交流の相互作用

	経験	心理効果
下級生	助けてもらう、 見守られる  	上級生への「憧れ」 安心感  
上級生	教える、導く 計画する  	役割の自覚、 「リーダーシップ」 頼られる喜び   

異学年が混ざり合うことで、
お互いを育て合う自然な
「学び」が生まれるんだ！

全児童で取り組むレンジャー活動で育む
【自己有用感】と【課題解決能力】



異学年が育て合う 「由木西レンジャー」 6年

キャリア教育の要としての「特別活動」
異学年が混ざり合い、互いの良さを認め
合う心理的安全性のある集団づくり

異学年が混ざり合うことで、
お互いを育て合う自然な
「学び」が生まれるんだ！



「導き」とケア
を提供

責任感と
自己有用感の
芽生え

「憧れ」と
信頼を抱く

安心感の獲得と
次期リーダーへの意欲



四季を通じた活動のサイクル

自然のサイクルと連動した継続的な活動が、子どもたちのキャリア発達の基盤を創ります。

【門松作り】

季節の
移り変わりに
あわせて、
子供たちの心も
大きく成長
していくよ！

【さつまいも収穫】
腐葉土作り(3年)



由木西レンジャー
(6年)

学校林探検隊
(4年)

【たけのこ掘り】

梅ジュース・
あんずジャム
(1・2年)

【さつまいも
苗植え】

由木西米 (5年)

